

エントリーシート			
ふりがな		性別	
氏名		生年月日	西暦 年 月 日 年齢 年 歳
学校名 学年	大学 大学院 年	学部・学科 専攻	
連絡先	住所： TEL： E-mail：	携帯：	
※メールアドレス等の記載に際しては、「1」と「7」と「l」、「n」と「u」、「o(オー)」と「0(ゼロ)」など、判別しにくい文字には十分ご注意ください。			

志望動機

実践している環境活動やSDGsについて意識していることを含め、本研究所の志望動機を記入してください。また、自身のモチーや意気込み等を自由に記入してください。

所属している環境等の団体、又は参加したことのある環境活動等

あなたが参加したい企業名と、その理由をそれぞれ第3希望まで記入してください。

※希望以外の企業となる可能性もあります。

第1希望:企業名	理由
第2希望:企業名	理由
第3希望:企業名	理由

応募要件を確認し、全ての要件を満たしています。

チェックを入れてください > 確認した

申込み・問合せ先 〒470-1188(住所記載不要)
「かがやけ★あいちサステイナ研究所」事務局
(県事業委託先:新東通信・データセレクト 共同事業体)

TEL

050-3528-2896

[受付時間] 10:00~17:00 土日祝日除く

MAIL

kankyo@aichi-kagayake.com

※記入事項は、本事業関連の連絡等以外の用途には使用しません。

※本事業に関する情報発信のため、活動の様子を撮影し、公開します。参加者は撮影及び公開に同意した上で、本事業に参加するものとします。

※本事業において研究員である大学生から提案のあった解決策等に関する権利は、提案を受けたパートナー企業に帰属します。

大学生 × 企業

募集締切
[定員32名]

5/25 MON
まで

未来の あいちを担う 大学生募集!

企業の先進的な環境プロジェクトに参加する
大学生(第12期生)を募集します。

持続可能な社会を実現するために、パートナー企業から
与えられた環境課題を大学生がチームで研究し、
解決策を提案します。

参加者の声

環境やSDGsについて実践的に
学び考えることができ、勉強になった

大勢の前で発表する経験を通じて、
自信につながった

大学・専攻・学年の異なる仲間と
交流する中で、新たな気づきを得られた

成長を実感できたとの声多数!!

2026年度パートナー企業
(五十音順)

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

あいち銀行

docomo

スギ薬局グループ

住友理工

CHUNICHI
中日新聞社

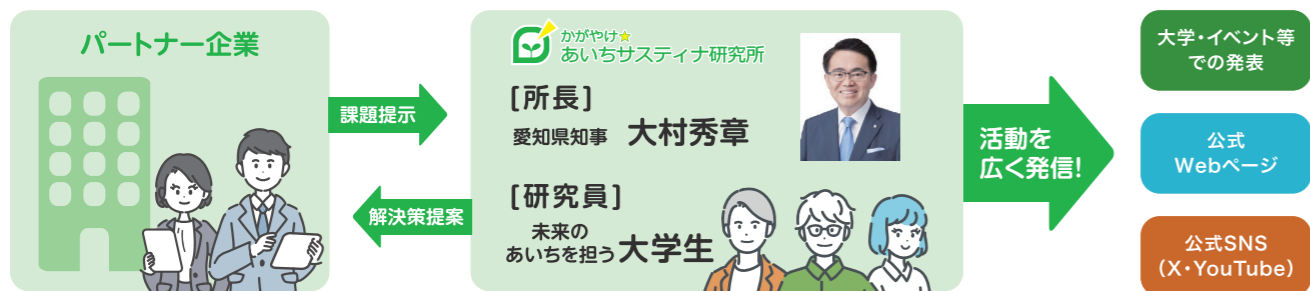
Niterra
日本特殊陶業

名城食品



かがやけ★ あいちサステイナ研究所とは

未来のあいちの担い手となる学生が、グローバルな視点を持って継続的にエコアクションを実施することができるよう、愛知県が立ち上げたプロジェクトです。パートナー企業から提示された環境課題に対し、研究員である大学生が現場での調査や企業担当者とのディスカッションを経て、解決策を企業側に提案し、その成果を広くPRします。



応募要件 (①~③全てを満たす者)

- ① 次のいずれかに該当すること。
 - ・県内の大学(短期大学、大学院を含む)に在籍していること
 - ・県内に在住し、かつ大学(短期大学、大学院を含む)に在籍していること
- ② 環境活動を実践し、又は環境問題の解決やSDGsの達成に意欲・関心があること。
- ③ 原則、全ての日程に参加できること。

募集定員 32名 ※パートナー企業ごとに、1チーム4名で課題に取り組みます。

参加費 無料 ※活動において発生する交通費相当額を後日支給します。交通費以外の経費(昼食代等)は参加者の負担になります。

日程(予定)	内容	参加者
6月28日(日)	オリエンテーション／開所式 [県庁]	・研究員、パートナー企業、ファシリテーターの全員で顔合わせ ・研究所の内容説明 ・知事から激励コメント ・パートナー企業から課題の内容説明
7月11日(土) 7月12日(日)	基礎講座 [名古屋市]	・課題研究のスタートに向けた基礎講座
7月~11月 (4回)	企業の課題研究 [各パートナー企業]	・パートナー企業の課題に対する現場調査 ・企業担当者、ファシリテーターとグループワーク
7月~12月 (5回程度)	チームミーティング [県内]	・課題研究後の振り返り及び企画考案
10月中旬	中間発表会 [名古屋市]	・研究成果のブラッシュアップ
12月中旬	成果発表会・修了式 [県内]	・研究成果のプレゼンテーション
12月~2月	出張成果発表 [県内]	・県内の大学等で研究成果を発表

※上記に加え、環境やSDGsに関するイベントへの参加を予定しています。

応募方法

以下のいずれかからエントリーシートを入手し、必要事項を記入した上でメール・郵送のいずれかで申し込んでください。

[応募締切] 2026年5月25日(月) ※当日必着

① 本紙裏面
② 右記のリンク先・二次元コードからダウンロード

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo/sustaina-ken.html>

選考結果につきましては、2026年5月29日(金) までに電話又はメールにてご連絡します。

パートナー企業の環境課題

MS&AD
あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

課題
災害に強い地域づくりのため、
防災・減災に資する新たな支援メニューを検討せよ

あいおいニッセイ同和損保では、自治体などに対し地域課題解決に役立つ支援メニューの提供を行っています。近年、地域全体での防災・減災対策の強化が重要な課題となっていますが、災害への備えは、災害発生時の廃棄物の抑制等、環境負荷の低減にもつながります。そこで、災害に強い地域づくりのため、防災・減災に関する損保会社としての新たな価値を検討します。

あいち銀行

株式会社あいち銀行

課題
企業の脱炭素化に資する
新たな金融サービス・仕組みを検討せよ

あいち銀行は、中部地方に本店を置く金融機関で初めて、満期時元本に応じて環境価値を付与する預金商品「あいぎんJ-クレジット定期預金」の取扱いを開始するなど、企業の脱炭素化に向けた取組をサポートしています。こうした取組をさらに加速させるため、企業の脱炭素化に資する新たな金融サービス・仕組みを検討します。

docomo

株式会社NTTドコモ

課題
生成AIを活用し、当社の生物多様性保全活動を
より楽しく有意義なものに進化させよ

NTTドコモでは、愛知県下で毎年1回、生物多様性保全活動を社員とその家族によるボランティア活動として実施しています。本活動の中で、外来種・希少性動植物の見分けなどで生成AIを活用していますが、その使用場面をさらに広げ、活動をより楽しく有意義なものに進化させるアイデアを検討します。

スギ薬局グループ

スギホールディングス株式会社

課題
「地球にいいこと」の選択が家族の幸せにつながるような、
新しいお買い物体験を提案せよ

気候変動などへの不安がささやかれる今、未来をつくる子供たちの「地球を大切にしたい」という純粋な気持ちが、大人の習慣を変える一番のきっかけになると信じています。子供たちがお店で見つけた「地球への優しさ」をきっかけに、家族で手に取ってもらえるような、新しいお買い物体験を提案します。

住友理工

住友理工株式会社

課題
水と緑を活かした企業緑地の
自然共生活用モデルを提案せよ

自動車用ゴム部品を製造する住友理工は、2029年の創業100周年を目標に、自然共生活動の象徴となる緑地づくりの準備を進めています。若い世代にもその取組を知ってもらう場として、限られた空間での水資源活用や生物多様性への配慮、地域とつながる使い方を踏まえた、グループ企業にも広げられる緑地の活用方法を検討します。

CHUNICHI
中日新聞社

株式会社中日新聞社

課題
2030年に向け、環境・共生・多様性の観点で
印刷工場をアップデートせよ

中日新聞社は創業140年の今年「あたらしいきょうを編む。この地とともに。」を企業理念として掲げ、持続可能な未来に向けた挑戦を始めました。SDGsの目標年度である2030年に向け、創業以来続けている紙の新聞発行を担う印刷工場のアップデートを図るべく、環境負荷がより低く、女性や外国人も働きやすい職場環境のアイデアを検討します。

Niterra
日本特殊陶業

日本特殊陶業株式会社

課題
水素やCO₂の可能性を伝え、
未来へのワクワク感を高める企画を提案せよ

日本特殊陶業は、気候変動という地球規模の課題に立ち向かうため、水素社会および炭素循環型社会の早期実現を目指す「水素の森」プロジェクトを運営しています。このプロジェクトの一環として、一般消費者が水素やCO₂に対して抱くイメージをアップデートできるような、子供でも楽しく理解できる企画を検討します。

名城食品

名城食品株式会社

課題
当社のファンを増やせるような、食品ロス削減の
新施策や効果的な情報発信策を検討せよ

名城食品は、スーパー向けに焼そばやラーメンなどのチルド麺を製造・販売する食品メーカーです。当社では、賞味期限の延長や子ども食堂への商品の提供を通じて食品ロスの削減に取り組んでいます。当社の姿勢に対する消費者の共感を生み、ファンを増やせるような、食品ロス削減の新たな施策や、効果的な情報発信策を検討します。